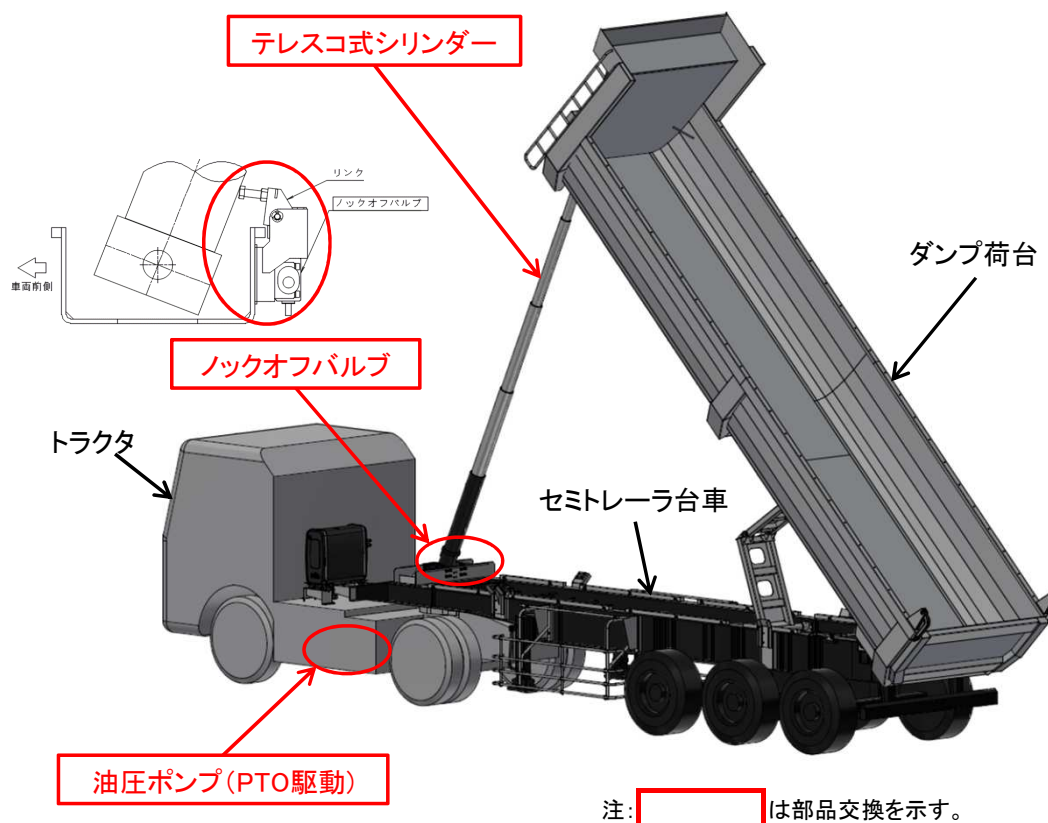


## 改善箇所説明図

### 【対象車両外観】



### 【不具合の内容】

テレスコ式シリンダを用いたダンプセミトレーラのシリンダおよびノックオフバルブ、トラクタの油圧ポンプにおいて、設計検討が不十分のため、ノックオフバルブが作動せずテレスコ式シリンダがストロークエンドまで伸び続け、ダンプ角度をオーバーすることがある。

そのため、そのままの状態で使用し続けると、荷台やシリンダを損傷しダンプ作業ができなくなるおそれがある。

### 【改善の内容】

- ①ダンプセミトレーラについては全車両、シリンダを良品に交換し、ノックオフバルブを対策品に交換する。
- ②トラクタについては全車両、油圧ポンプを良品に交換する。

### 【識別方法】

改善実施済車には製造プレート付近または運転者席側ドア開口部のドアロックストライカ付近に改善実施済を示すステッカを貼付する。